

令和5年度事業方針

令和5年度の観光を取り巻く状況は、依然として先行きの予測が立てにくい中ではあるものの、新型コロナウイルス感染症の位置づけ変更がされ、感染の再拡大防止と社会経済活動の回復を両立する考えが定着し、令和4年度の後半期に続き、観光客の流動増加は見込めると思われる。

令和5年度は、3ヶ年のアクションプランの最終年度に当たり、過去2年間に引き続き、アクションプランの方針に基づき、持続可能な観光地域づくりに資する事業、DXや観光地の高付加価値に資する事業に取り組む。

また、これまでコロナ禍で行った受入整備が本格的に活躍する場面が増えることから、より一層の誘致、PR活動をウィズコロナの視点に立ち強化する。

加えて、長崎IRの誘致が決定次第、5年後のIR開業を見据え、IRの経済効果が佐世保市全域に波及するための取り組みを行政とともに、より具体的な協議をはじめるとともに、本市観光の重要拠点であるハウステンボスについて、新たな資本による経営体制との連携を維持しつつ、波及効果の向上を目指す。

これらの取り組みを行うにあたって、佐世保市の観光を牽引するDMOとして、域内の事業者や地域住民の方々との連携をより一層深め、地域一体となった観光振興により地域経済の活性化に繋げていく。

令和5年度重点取り組み

1. 国内交流の拡大とインバウンドの回復に向けた取り組み

当協会では、国内外とも、大きくPR (Public Relations)、広告 (Advertisement)、ダイレクトマーケティング、誘致セールスの4つのコミュニケーションを組み合わせ、情報提供・発信している。世の中の情報を入手する手段は、ウェブ・SNSなどオンラインによるものが主流となり、当協会でも対応しているが、デジタル技術の発展は速く、令和5年度は、デジタルマーケティングを注視しながら時代にあった情報手段を活用し、情報提供・発信に取り組んでいく。

インバウンドについては、回復に向け佐世保市単独だけではなく、戦略的に周辺自治体等と連携して情報の提供・発信に取り組んでいく。

(重点)

-  九十九島誘客事業 (ハウステンボス連携 OTA タイアップ)
-  コンベンション誘致事業 (ミーティング・インセンティブ旅行強化)
-  訪日外国人誘致事業及び西九州させば広域都市圏インバウンド対策
(北部九州自治体連携情報発信、広域都市圏情報発信・セールス)

2. 地域住民が一体となった観光地域づくりの推進

当協会は DMO として地域住民に伴走しながら観光地域づくりを進めているが、現時点において市内の中でもエリアにより活動の実績が異なり、住民の温度差があるのも実情である。

これに加え、人口減少や高齢化の影響による地域力の衰退が顕著なエリアもあり、新たな課題となっている。令和 5 年度は、3 つの取り組みで観光地域づくりを推進していく。

【3 つの取り組み】

- ・観光による受益を観光従事者や地域住民へ波及する取り組み
- ・観光地域づくりの理解の醸成と地域参加を促進する取り組み
- ・住民を巻き込んだ旅行者対応の取り組み

(重点)

-  地産地消グルメ開発事業
-  サスティナブルツーリズム推進事業（江迎、世知原、高島等）
-  ユニバーサルツーリズム推進（市場調査）
-  クルーズ船受入事業（周遊促進）

(参考 1) 令和 5 年の周年・記念

- * 旧佐世保鎮守府凱旋記念館（佐世保市民文化ホール）建設 100 年
- * 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」世界文化遺産登録 5 周年
- * 「九十九島湾」世界で最も美しい湾クラブ登録 5 周年

(参考 2) 第 3 期観光圏整備実施計画（令和 5～9 年）

佐世保観光コンベンション協会の事業方針の基礎となる、「住んでよし、訪れてよしの観光地域」及び「日本の顔となるブランド観光地域」を目指した、第 3 期観光圏整備実施計画（5 ヶ年）が新たに令和 5 年度からスタートする。

【対象期間】 令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月

【基本方針】

- 「インバウンドの回復」「国内交流拡大」「高付加価値で持続可能な観光地域づくり」の 3 つに対しての戦略を組み合わせた観光旅客の来訪及び滞在の促進
- 地域住民の観光地域づくりに対する意識向上と参加促進

【取り組み項目】

1. 宿泊に関するサービスの改善及び向上
2. 観光資源を活用したサービスの開発及び提供

3. 移動の利便性の向上
4. 情報提供の充実
5. 地域住民が一体となった観光地域づくりの推進

令和5年度事業別予算一覧

〈補助・委託事業〉

[金額：千円]

	事業名	R5 年度予算 a	R4 年度予算 b	増減(a-b)	担当課
1	観光地域づくりプラットフォーム構築事業	9,473	9,723	△250	企画課
2	観光地域ブランド確立事業	18,160	26,090	△7,930	
3	印刷物事業	3,743	3,680	63	
4	プロモーション事業	6,790	7,475	△685	
5	九十九島誘客事業補助	10,000	10,000	0	
6	コンベンション誘致事業	1,288	1,492	△204	誘致課
7	修学旅行誘致事業	2,052	2,002	50	
8	国内観光誘致事業	9,265	10,260	△995	
9	訪日外国人誘致事業	10,596	10,660	△64	
10	広域連携事業インバウンド対策	10,862	10,890	△28	
11	広域連携事業マーケティング対策	354	282	72	
12	クルーズ船受入対策事業／三浦	5,263	6,817	△1,554	
13	クルーズ船受入対策事業／浦頭	2,173	2,249	△76	
14	コンベンション開催助成事業（助成金）	1,300	400	900	
15	修学旅行誘致新規施策事業（助成金）	190	4,592	△4,402	
16	デジタル化推進事業	3,825	5,060	△1,235	企画課
17	観光PR素材制作（委託）	768	375	393	
	計	96,102	112,047	△15,945	

〈自主事業〉

[金額：千円]

	事業名	R5 年度予算 a	R4 年度予算 b	増減(a-b)	担当課
21	旅行事業	62,123	42,200	19,923	総務課
22	物販事業	3,700	3,000	700	
23	賛助会員事業	4,000	4,550	△550	
	計	69,823	49,750	20,073	